

エッセンシャル研修会

激変する世界の医療・医薬品医療機器等業界

ーデジタルヘルスケア・データシェアリング・ブロックチェーン等を中心としてー

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

【講演内容】

- 10:00~10:05 開会挨拶 寺尾 允男(医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長)
- 10:05~10:35 Digital Health 領域における Deep Learning 活用とデータマネジメント (仮題)
堂田 文明(名古屋大学客員准教授)
- 10:35~11:05 持続血糖測定器による患者 QOL 向上への期待
木川 善也(テルモ株式会社ホスピタルカンパニーDM ヘルスケアグループ商品企画部長)
- 11:05~13:00 昼食休憩 (その間、午前中に紹介されたテルモ社製品をロビーでご覧いただけます。)
- 13:00~14:10 高度に複雑化する医療・医薬品業界ーデジタルヘルスが統合する世界ー
(質疑応答(10分)含む)
柴木 憲和(元バイエル薬品株式会社社長)
- 14:10~14:25 休 憩
- 14:25~15:25 ブロックチェーン技術が今後の日本の医療に与える影響 (質疑応答(15分)含む)
水島 洋(国立保健医療科学院研究情報支援研究センター長)
- 15:25~15:40 休 憩
- 15:40~16:40 AMED のミッション：グローバルデータシェアリング
末松 誠(国立研究開発法人日本医療研究開発機構理事長)
- 16:40~17:10 末松先生との質疑応答

【日時および場所】

2018 年 12 月 10 日(月) 10:00~17:10 (受付開始予定 9:30)

日本薬学会 長井記念ホール (東京都渋谷区渋谷 2-12-15 地下 2 階)

現在、医療・医薬品医療機器等を取り巻く環境は、未曾有の大きな変化の渦中にあります。ICT(情報コミュニケーション技術)を活用した Digital Health の分野では、日本・米国企業が世界初のチップ付き錠剤の承認を取得し、患者の服薬状況等に関する情報を収集・発信し、患者の薬物療法の質の向上を目指しています。米国等においては、治験の多くがウェアラブル機器を用いて行われています。

また、ICT・Digital Health と並ぶ大きな動きは、AI(人工知能)の爆発的な進化とその利活用です。診断型医療機器への活用はもちろん、医療全般の研究開発への様々な形での利活用が進み、医療はもちろん、社会全体に対し産業革命に匹敵する大きな変革をもたらすでしょう。システム全体の管理は、今までは中央管理方式が主流でしたが、ブロックチェーン技術の出現とその進展により、新たな管理方式が取る流れが大いに注目されています。

これらの動きは、米国・欧州・中国等をその中心としつつ、日本においても、数多くの試みが始められ、また、始められようとしています。

このような中、本研修会では、最初に、AI の基礎となる Deep Learning 活用関連の講演をいただき、その後、世界的に大きなインパクトを与えた製品・事業をご紹介いただき、昼食休憩時にはその製品をロビーでご覧いただけます。次いで、恒例となりました、米国在住の観点からユニークな講演をいただいている柴木憲和氏から、専門家からブロックチェーン技術について、最後に AMED の末松理事長にグローバルデータシェアリングについてご講演いただくとともに、質疑の時間も設けます。

本研修会は、製薬・医療機器企業等の研究開発・戦略企画・MA(Medical Affairs)等の部署の方々には止まらず、医薬品卸業やそれを超えた広範な業種の方々にも最適な研修会と考えています。

このような趣旨にご賛同いただき、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

緊急企画

レギュラトリーサイエンス エキスパート研修会 専門コース(第234回)

エッセンシャル研修会

激変する世界の医療・医薬品医療機器等業界

ーデジタルヘルスケア・データシェアリング・ブロックチェーン等を中心としてー

主催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団

後援 日本製薬団体連合会

日本製薬工業協会

公益社団法人東京医薬品工業協会

関西医薬品協会

日本医薬品原薬工業会

日本 OTC 医薬品協会

日本ジェネリック製薬協会

米国研究製薬工業協会(PhRMA)

欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)

一般社団法人日本 CRO 協会

一般社団法人日本医薬品卸売業連合会

公益財団法人ヒューマンサイエンス振興財団

公益財団法人 MR 認定センター

日本 CSO 協会

一般社団法人 ARO 協議会

【申込要領】

1. 申込方法

受講希望の方は財団ホームページ (<http://www.pmri.jp>) より申込手続きを行ってください。

①ホームページ研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。

②申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。

③受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

2. 受講料(消費税込): テキスト代を含みます。

・法人賛助会員(法人賛助会員は1口につき4名が会員扱い)／個人賛助会員	21,000 円
・レギュラトリーサイエンス エキスパート認定に係る登録者(MA・開発・PV・品質分野対象)	18,000 円
・非会員	30,000 円
・行政／アカデミア／医療機関／学生	9,000 円

なお受講者の方は、財団刊行物を特別価格でご購入いただけます。ご希望の方は、申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。この他の刊行物は、研修事業内「開催一覧」の「[お知らせ](#)」からご確認ください。

●<新刊>映像で学ぶ薬害シリーズ「薬害の知識と教訓」(DVD)

薬害ヤコブ病事件(文部科学省選定作品)----- 44,000 円

○日本は慢性疼痛にどう挑戦していくのか-----	2,500 円	○映像で学ぶ薬害シリーズ「薬害の知識と教訓」(DVD)	
○知っておきたい薬害訴訟の実際-----	2,500 円	○温故知新 ～薬害から学ぶ～(DVD)	
○微生物迅速試験法-----	9,300 円		など

3. レギュラトリーサイエンス エキスパート認定単位

医薬品関係企業、行政機関、アカデミアおよび医療機関等の皆様に、最新の情報や知識等に関する研修の機会を利用し、研修実績を客観的に認定することで個人のモチベーションを高めスキルアップの持続を図っていただく制度です。当財団が行っている所定の研修会受講者をレギュラトリーサイエンス エキスパートとして認定いたします。

登録・認定の対象分野にはMA、開発、PV、品質、薬害教育があります。詳細は財団ホームページ「認定制度」をご覧ください。

本研修会は 登録単位 全分野：1.25単位

認定単位 **開発・PV・品質分野：2.5単位** が、付与されます。

4. 注意事項

- * 振込依頼書のご依頼欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。お申込み後に返信メールが届かない場合にはご連絡ください。
- * 受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAX.での受付及び当日受付はいたしませんのでご了承ください。
- * 現金送金をご遠慮願います。
- * 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承ください。
- * お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- * 個人賛助会員の方、レギュラトリーサイエンス エキスパート認定登録者の方は、ご本人の出席に限ります。
- * 当日、許可された方以外の撮影及び録音をご遠慮願います。

5. 問い合わせ先

一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 研修担当；電話 03-3400-5644

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 / <http://www.pmri.jp>

演題、講師、時間等一部変更する場合がありますので、予めご了承下さい。